

# 保健看護学科

## 研修の目的

結核対策に携わる看護職等が結核の正しい知識を習得し、服薬支援および接触者対策における支援技術の向上を図ることを目的として行います。保健師・看護師の他、感染管理担当者、結核の服薬支援や地域連携に携わる方々にもご参加いただけるコースです。

なお、保健看護学科研修は、日本結核病学会 抗酸菌症エキスパート制度の単位取得の対象となっています。



## 研修コース紹介

研修コース名・開催期間	対象	研修内容
保健師・看護師等基礎実践コース 第1回:平成28年 6月 7日～10日 第2回:平成28年 6月28日～7月1日 第3回:平成28年 10月18日～21日 第4回:平成28年 12月13日～16日	保健師・ 看護師等	保健所や医療機関などで結核業務に初めてかかわる方や、業務に携わるブランクがあり、再度基礎から結核について学びたい方向けのコースです。 前半は、基礎知識として結核の診断・治療、菌検査や胸部エックス線検査の役割について、後半は実践的な院内感染防止対策や接触者健診の基礎、HIV合併結核患者の療養支援を学ぶことができます。行政と医療機関の看護職等が合同のグループワークもあり、地域連携強化の場としてお互いの業務を理解し情報共有できるプログラムとなっています。
保健師・対策推進コース 第1回:平成28年 9月 6日～ 9日 第2回:平成28年 9月27日～30日	保健師	保健所で結核対策に従事する保健師向けのコースです。結核の基礎知識と、事例検討を通して多様化する結核対策、特に接触者健診に必要な知識と技術等を習得できるようプログラムを組んでいます。結核の基礎的な感染・発病・治療、検査に関する講義を行い、結核対策の制度的課題や結核菌の分子疫学調査の応用を含みます。また、グループワークを通し地域連携について考えます。
最新情報集中コース 平成28年 11月 8日～ 9日	保健師・ 看護師等	2日間で集中し、結核の基本的な知識の補足として、新たな結核対策の動向や最新のトピックスを取り上げており、新しい情報を学んでいただくプログラムとなっております。また、過去に当研究所での研修を受講した方のフォローアップとしてもご活用ください。
結核対策合同コース 平成29年 1月17日～25日	保健師	医学科、放射線学科、保健看護学科の三科合同コースであり、結核対策を担う医師、診療放射線技師、保健師を対象に、保健所の機能強化や実践力の向上を図ることを目標としています。 参加者によるグループワークを通し、さまざまな実践について情報交換を行い、課題を深く検討したり、実践力を習得できるプログラムとしています。テーマを決めてグループ研究に取り組んでいます。

